

平成 21 年 3 月 31 日

各位

株式会社 近畿大阪銀行

経済産業省の委託事業「平成 21 年度地域力連携拠点事業」の実施機関に認定

株式会社近畿大阪銀行（社長 桔梗芳人）は、経済産業省（近畿経済産業局）の委託事業である「平成 21 年度地域力連携拠点事業」の実施機関に認定されましたのでお知らせします。

1. 地域力連携拠点事業について

- 地域力連携拠点事業は、小規模企業等の経営支援について十分な知識・経験・能力を有する支援者を「応援コーディネーター」として配し、他の支援機関等と連携しながら小規模企業等が抱える経営課題の解決を支援する事業です。
- 地域力連携拠点事業では、小規模企業等が中長期的発展のため経営基盤を強化することを支援するとともに、その支援を通じて連携拠点である中小企業支援機関等の機能を強化することを目的としています。

2. 当社における本事業の実施体制、取組み方針

- 事務局
情報リレーション部
- 応援コーディネーター
情報リレーション部所属の社員 3 名
- 当社の取組み方針

小規模企業等のお客さまが抱えるさまざまな経営課題解決を図るため、応援コーディネーターと公的支援機関や専門家等が連携、各機関が提供する支援メニューをお客さまのニーズに応じて組み合わせ、解決策をワンストップで提供します。

なお、当社は、経営革新、地域資源活用、販路開拓支援、創業支援、事業再生支援、事業承継支援に特に重点を置いて取り組んでいきます。

以上